

2 「数式」をクリックします。

3 「数学/三角」をクリックします。

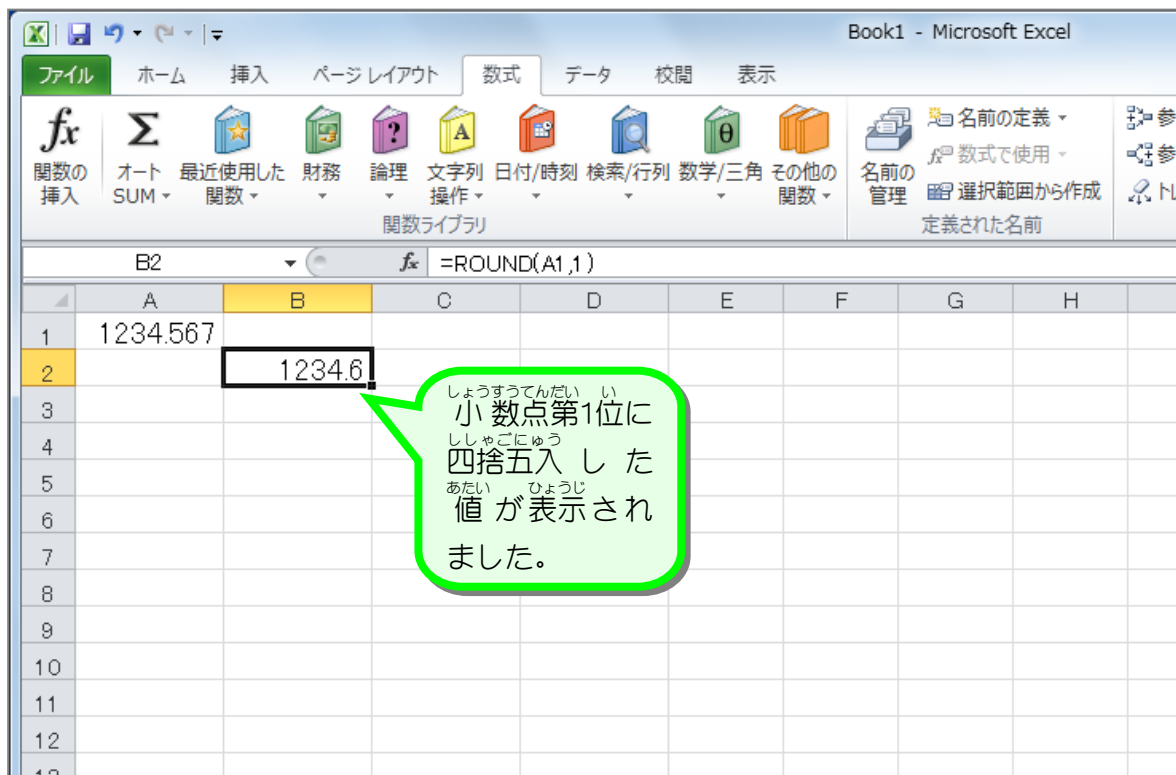
4 「ROUND」をクリックします。

いちらん した ほう
一覧の下の方にあるので、スクロールして探してください。

5 セル「A1」をクリックします。

6 桁数に「1」を入力します。

7 「OK」をクリックします。



ポイント ROUND (ラウンド) 関数

すうち ししやごにゆう してい けたすう
 数値を四捨五入して指定された桁数にします。

すうち けたすう
ROUND (数値, 桁数)

- 桁数は四捨五入した結果の桁数を指定します。

ROUND (1234.567, 0) ⇒ 1235
 ROUND (1234.567, 1) ⇒ 1234.6
 ROUND (1234.567, 2) ⇒ 1234.57
 ROUND (1234.567, 3) ⇒ 1234.567

- 桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左側 (整数部分) の指定した桁 (1 の位を 0 とする) に四捨五入されます。

ROUND (1234.567, -1) ⇒ 1230
 ROUND (1234.567, -2) ⇒ 1200
 ROUND (1234.567, -3) ⇒ 1000

練習問題

- 図のようにセル「A1」の値を ROUND関数で四捨五入した値を入力しましょう。

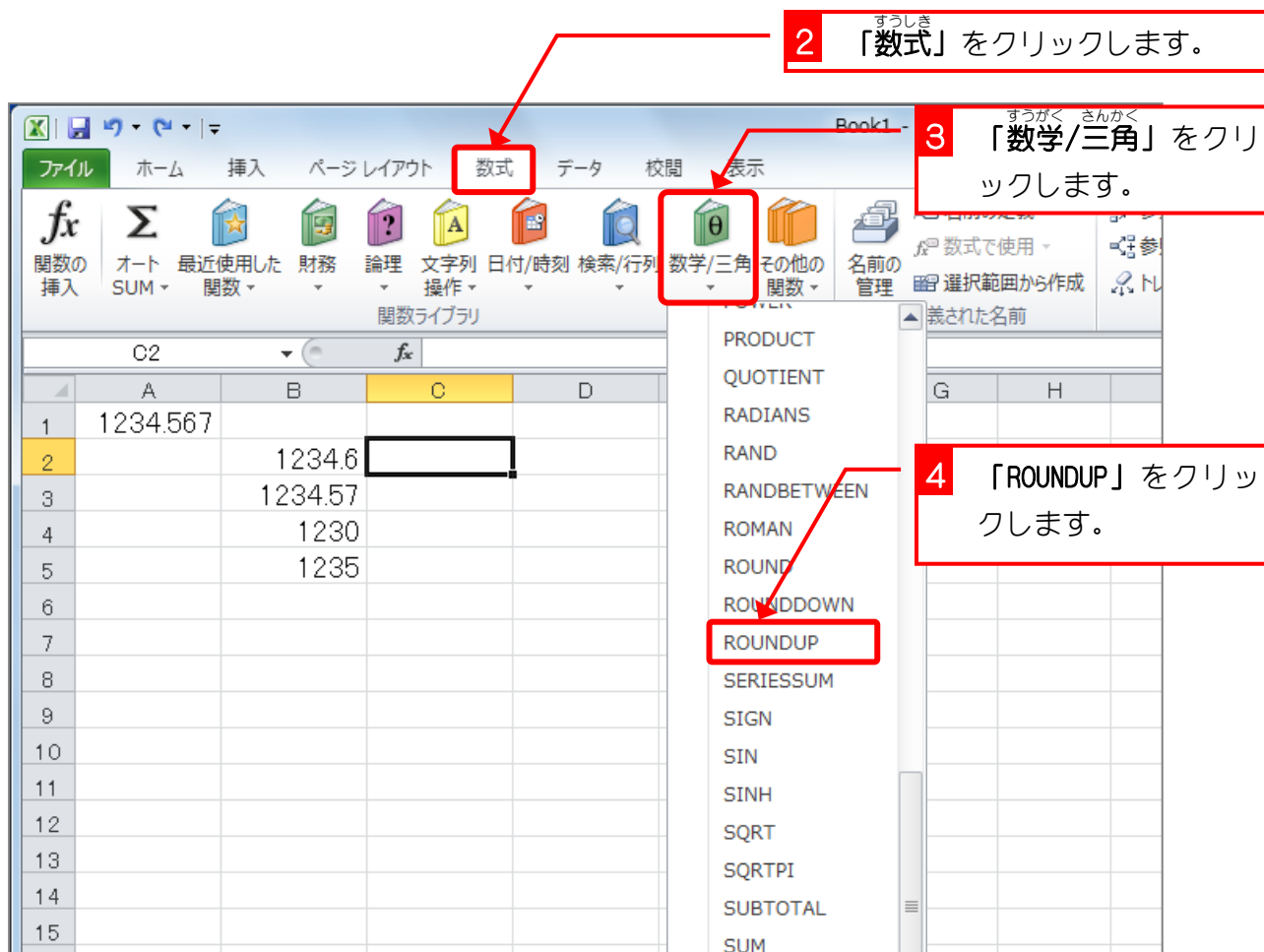
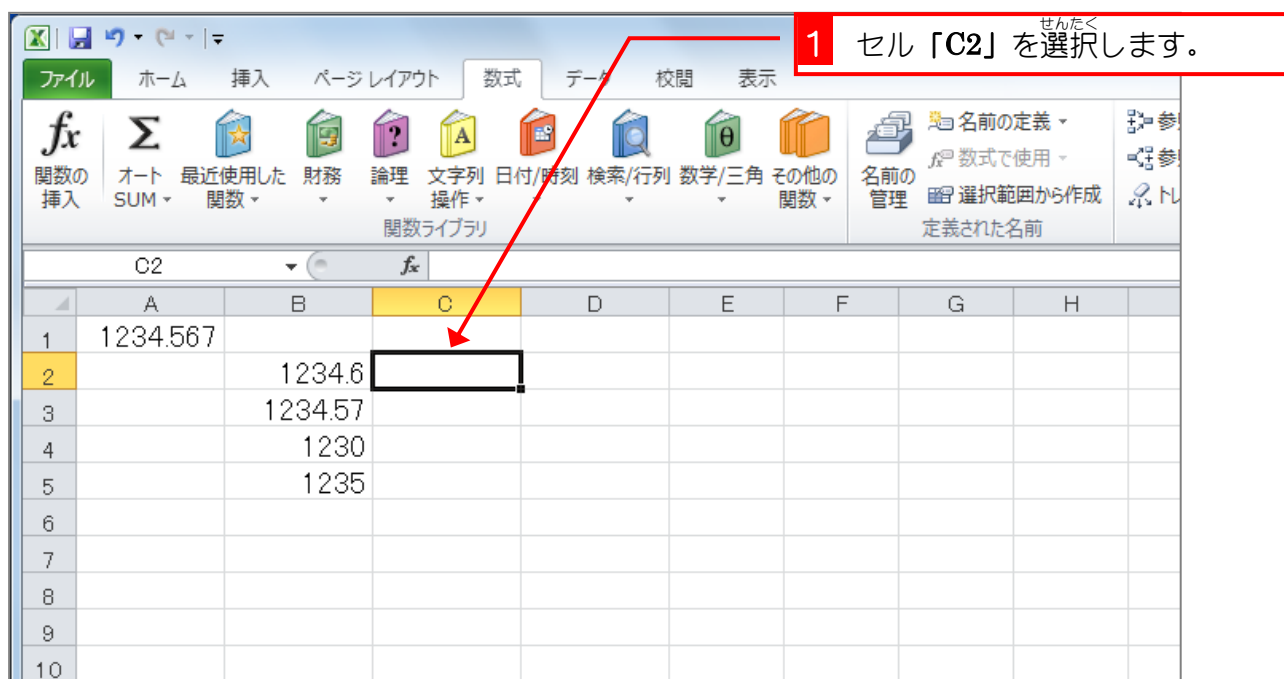
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6						
3		1234.57						
4		1230						
5		1235						
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								

ヒント

	A	B	C
1	1234.567		
2		=ROUND(A1,1)	
3		=ROUND(A1,2)	
4		=ROUND(A1,-1)	
5		=ROUND(A1,0)	
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			

STEP 2. 切り上げ ROUNDUP (ラウンドアップ)

- セル「C2」に、ROUNDUP関数でセル「A1」の値を小数点第1位に切り上げた値を入力しましょう



関数の挿入 オート最近使用した 財務 論理 文字列 日付/時刻 検索/行列 数学/三角 その他

関数ライブラリ

ROUNDUP \times \checkmark f_x =ROUNDUP(A1,1)

5 セル「A1」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	JP(A1,1)					
3		1234.57						

関数の引数

ROUNDUP

数値 A1 = 1234.567

桁数 1 = 1

数値を切り上げます。

桁数 (には数値を切り上げた結果の桁数を指定します。桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左(整数部分)の指定した桁(1の位を0とする)に切り上げられ、0を指定するかまたは省略されると、最も近い整数に切り上げられます。)

数式の結果 = 1234.6

[この関数のヘルプ\(H\)](#)

6 桁数に「1」を入力します。

7 「OK」をクリックします。

OK

Book1 - Microsoft Excel

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示

関数の挿入 Σ オート最近使用した 財務 論理 文字列 日付/時刻 検索/行列 数学/三角 その他の関数

関数ライブラリ

名前の変更 名前管理 名前を選択範囲から作成 定義された名前

C2 f_x =ROUNDUP(A1,1)

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6					
3		1234.57						
4		1230						
5		1235						

しょうすうてんだい い
小数点第1位に
き あ
切り上げた
あたい ひょうじ
値が表示され
ました。

ポイント ROUNDUP (ラウンドアップ) 関数

数値を指定された桁数に切り上げます。

ROUNDUP (数値, 桁数)

- 桁数は数値を切り上げた結果の桁数を指定します。

ROUNDUP (1234.567, 0) ⇒ 1235
 ROUNDUP (1234.567, 1) ⇒ 1234.6
 ROUNDUP (1234.567, 2) ⇒ 1234.57
 ROUNDUP (1234.567, 3) ⇒ 1234.567

- 桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左 (整数部分) の指定した桁 (1 の位を 0 とする) に切り上げられます。

ROUNDUP (1234.567, -1) ⇒ 1240
 ROUNDUP (1234.567, -2) ⇒ 1300
 ROUNDUP (1234.567, -3) ⇒ 2000

練習問題

- 図のようにセル「A1」の値を ROUNDUP 関数で切り上げた値を入力しましょう。

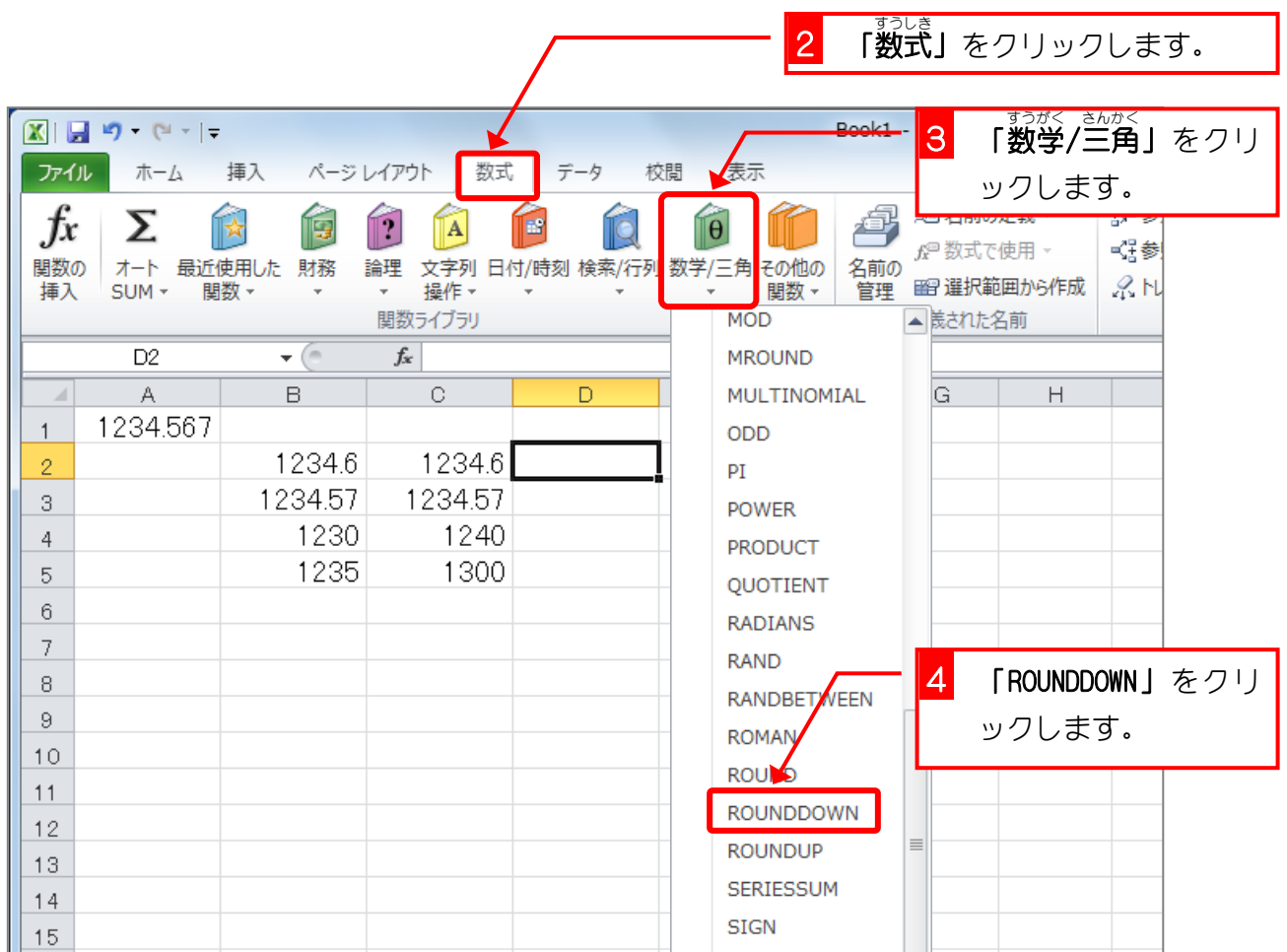
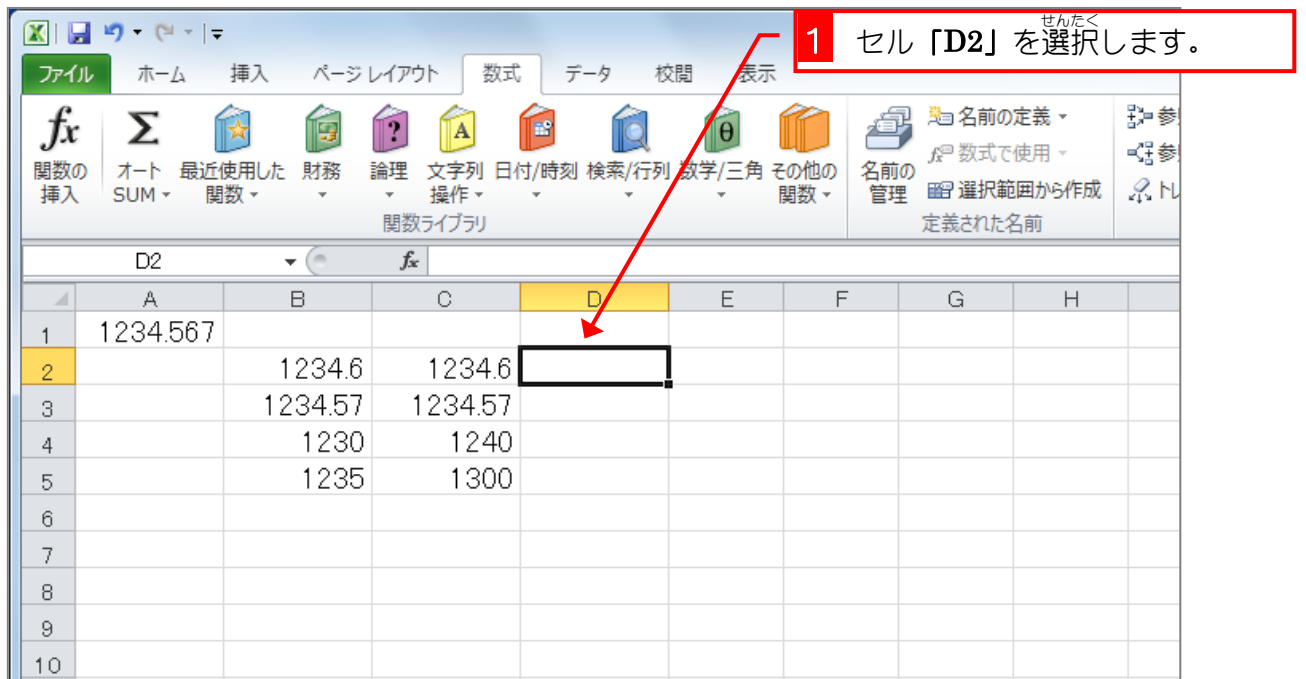
	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6					
3		1234.57	1234.57					
4		1230	1240					
5		1235	1300					
6								
7								

ヒント

	A	B	C
1	1234.567		
2		=ROUND(A1,1)	=ROUNDUP(A1,1)
3		=ROUND(A1,2)	=ROUNDUP(A1,2)
4		=ROUND(A1,-1)	=ROUNDUP(A1,-1)
5		=ROUND(A1,0)	=ROUNDUP(A1,-2)
6			
7			

STEP 3. 切り捨て ROUNDOWN (ラウンドダウン)

- セル「D2」に、ROUNDOWN関数でセル「A1」の値を小数点第1位に切り捨てた値を入力しましょう



5 セル「A1」をクリックします。

6 桁数に「1」を入力します。

7 「OK」をクリックします。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6	$\text{ROUND}(A1,1)$				
3		1234.57	1234.57					

Book1 - Microsoft Excel

関数の挿入 SUM 最近使用した関数 財務 論理 文字列 日付/時刻 検索/行列 数学/三角 その他の関数

関数ライブラリ

D2 $\text{ROUND}(A1,1)$

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6	1234.5				
3		1234.57	1234.57					
4		1230	1240					
5		1235	1300					

しょうすうてんだい い
 小数点第1位に
 きす
 切り捨てした
 あたい ひょうじ
 値が表示され
 ました。

ポイント ROUNDOWN (ラウンドダウン) 関数

数値を指定された桁数に切り捨てます。

ROUNDOWN (数値, 桁数)

- 桁数は数値を切り捨てた結果の桁数を指定します。

ROUNDOWN (1234.567, 0) ⇒ 1234
 ROUNDOWN (1234.567, 1) ⇒ 1234.5
 ROUNDOWN (1234.567, 2) ⇒ 1234.56
 ROUNDOWN (1234.567, 3) ⇒ 1234.567

- 桁数に負の数を指定すると、数値は小数点の左 (整数部分) の指定した桁 (1 の位を 0 とする) に切り捨てられます。

ROUNDOWN (1234.567, -1) ⇒ 1230
 ROUNDOWN (1234.567, -2) ⇒ 1200
 ROUNDOWN (1234.567, -3) ⇒ 1000

練習問題

- 図のようにセル「A1」の値を ROUNDOWN 関数で切り捨てた値を入力しましょう。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	1234.567							
2		1234.6	1234.6	1234.5				
3		1234.57	1234.57	1234.56				
4		1230	1240	1230				
5		1235	1300	1200				
6								
7								
8								

ヒント

	A	B	C	D
1	1234.567			
2		=ROUND(A1,1)	=ROUNDUP(A1,1)	=ROUNDDOWN(A1,1)
3		=ROUND(A1,2)	=ROUNDUP(A1,2)	=ROUNDDOWN(A1,2)
4		=ROUND(A1,-1)	=ROUNDUP(A1,-1)	=ROUNDDOWN(A1,-1)
5		=ROUND(A1,0)	=ROUNDUP(A1,-2)	=ROUNDDOWN(A1,-2)
6				
7				

STEP 4. 条件に合う値を合計する SUMIF(サムイフ)

1. ^{ひょう}表^{ようい}を用意しましょう

	B	C	D	E	F	G
1	SUMIFの練習					
2	日付	摘要	収入	支出		
3	3月1日	おこづかい	20,000			
4	3月3日	ケーキ		3,150		
5	3月4日	黒木屋		2,300		
6	3月10日	パン		300		
7	3月15日	ケーキ		2,500		
8	3月16日	パン		1,200		
9	3月20日	パン		200		
10	3月22日	パチンコ	5,000			
11	3月24日	黒木屋		3,500		
12	4月1日	おこづかい	20,000			
13	4月3日	ケーキ		1,800		
14	4月5日	パン		210		
15						
16	3,000円以上の支出の合計					
17	2,000円以下の支出の合計					
18	ケーキを買うのに使ったお金					
19	パンを買うのに使ったお金					
20	おこづかいの合計					
21						

1 ファイル「SUMIFの練習」を開きます。

ファイル「SUMIFの練習」が見つからないときは教室の先生にお尋ねください。

1. セル「E16」に、SUMIF関数を使い、「3,000円以上の支出の合計」を表示しましょう

7	3月15日	ケーキ		2,500		
8	3月16日	パン		1,200		
9	3月20日	パン		200		
10	3月22日	パチンコ	5,000			
11	3月24日	黒木屋		3,500		
12	4月1日	おこづかい	20,000			
13	4月3日	ケーキ		1,800		
14	4月5日	パン		210		
15						
16	3,000円以上の支出の合計					
17	2,000円以下の支出の合計					
18	ケーキを買うのに使ったお金					
19	パンを買うのに使ったお金					
20	おこづかいの合計					
21						
22						
23						
24						

1 セル「E16」を選択します。